

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-82	小学校	音楽科	音楽	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	音楽 303	小学音楽 音楽のおくりもの3		

1. 編修の基本方針

「学びのチカラで 人と社会を 未来へつなぐ」

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。



音や音楽に、心を響かせる

「小学音楽 音楽のおくりもの3」は、教育基本法及び学校教育法の内容や、さまざまな教育課題に対応すべく、「豊かな情操を培い、学びに向かう力を育む」「丁寧なステップアップと編修上の工夫で、先生方のご授業を支える」「一人一人の子どもたちに寄り添う」の三つの観点を基本方針とし編修にあたりました。

特色 1

学びに向かう力を育む

音楽的な見方・考え方を働かせ、主体的・協働的な学びを引き出す工夫をしています。
学習の見通しや活動を、わかりやすく明示しました。

特色 2

先生方のご授業を支える

資質・能力を育みながら、学びが深まる構成や配列にしました。

特色 3

一人一人の子どもたちに寄り添う

歌詞の内容を、美しいビジュアルで表現しています。

本教科書は、題材構成された主要部分と、選択可能なオプション部分等で構成されています。主要部分では「学習のめあて」や「まなびナビ」などを示すことにより、子どもが見通しをもって主体的に学習できるように配慮しました。
 [共通事項]の「音楽を形づくっている要素」を本教科書では「音楽のもと」と示しています。

題材名

学習のめあて

音楽のもと

3 せんりつと音色

せんりつへのん化をきき取りながらバイオリンのえんそうを楽しもう

ユモレスク
かんしやう (ドボルザーク 作曲)

音楽のもと ◆せんりつ ◆音色 ◆反ぶく ◆へん化 | メモ

「音楽のもと」を見開きごとに示しました。「音楽的な見方・考え方」を働かせ、思考・判断しながら、表現を深めていくことができます。

鑑賞マーク

3 せんりつへのん化をきき取りながらバイオリンのえんそうを楽しもう

ユモレスク

この曲は、ピアノの音で始まり、だんだんバイオリンの音が加わり、最後はバイオリンの音だけで終わります。「えんそう」とは、「和音の響き」という意味です。



35



まなびナビ
(学び方を知ろう)

●せんりつの流れに合わせて、手や体を動かしながらきいてみよう。せんりつのはきは、どのようにかわっていくかな。

●バイオリンの音色を味わってきこう。

手の動きのれい

「まなびナビ」は、指導上の留意点や、評価のガイドも視野に設定しています。学びのプロセスを示すことで、児童が見通しをもって学習を進めることができます。

▲P.34-35

学習の見通しや活動を、わかりやすく明示しました。

目次の次の見開きページに、各題材の学習内容について、子どもにもわかるように説明しています。

学習マップ

1 楽ふとドレミ
楽ふについて知り、ドレミで歌ったりえんそうしたりします。

2 ひびきのある歌声
きれいなひびきの声で、せんりつのとくちやを生かして歌います。

3 せんりつと音色
せんりつのはきは、ききの音色のとくちやに注目してききます。

4 曲に合った歌い方
せんりつやフレーズに合った歌い方を見つけて歌います。

5 日本と世界の音楽
遊んだりえんそうしたりしながら、いろいろな地いきの音楽のとくちやに気づきます。

6 パートの役わり
よびかけとこたえ、音の量なりなど、パートどうしのかかりを大切にえんそうします。

7 音楽のききどころ
ききの音色や曲のはきは、曲のおもしろいところを見つけたり友だちにつたえます。

8 思い合った表げん
歌やせんりつのはきは、パートの役わりを考えながら、みんな楽しんでえんそうします。

学習の進め方

- ♪「音楽のもと」を手がかりにして学習を進めよう
 - ・「音楽のもと」を手がかりにして曲のとくちやを見つけ、どのようにえんそうしたいか考えたり、曲のよいところやおもしろいところについて友だちとつたえ合ったりしよう。
 - ・音楽をつくるときも、「音楽のもと」に注目してつくろう。
- ♪曲についていろいろなことを知ろう
 - ・曲のはきはとらえ、どうしてそのように感じるか理由を見つけたり、歌しのかかりについて調べたりしてみよう。
- ♪すてきなえんそうのために
 - ・「こんなふうにあんそうしたい」と思ったら、そのための歌い方やききのえんそうの仕方について考え、くふうして練習しよう。
- ♪きき合って楽しくえんそうしよう
 - ・おたがいの声やききの音、ばんそうなどをききながら、楽しくえんそうしよう。

先生方のご授業を支える

資質・能力を育みながら、学びが深まる構成や配列にしました。

「音楽の見方・考え方を働かせながら資質・能力を育む」「生活や社会と音楽との関わりを扱う」「主体的・協働的に表現を楽しむ」を柱に、子どもたちの学びが深まるよう、系統性のある構成に配慮しました。

主要部分の題材構成一覧

	1年	2年	3年
音楽の見方・考え方を働かせながら 資質・能力を育む題材	はくと リズム	はくや ドレミと なかよし	楽ふとドレミ
	どれみと なかよし	音色と リズム	せんりつと音色
	ねいろと つよさ	強さと はやさ	ひびきのある歌声
	うたの もりあがり	きよくに 合った 歌い方	曲に合った歌い方
	うたで まねっこ	くりかえしと かさなり	パートの役わり
	おんがくの ながれ	音楽の ながれ	音楽のききどころ
生活や社会と音楽との関わりを扱う題材	(導入題材「うたって うごいて みんなで おんがく」の内容が関連付けられている)	おまつりの 音楽	日本と世界の音楽
主体的・協働的に表現を楽しむ題材(まとめ)	みんなの おんがく	みんなの 音楽	思いに合った表げん
	4年	5年	6年
音楽の見方・考え方を働かせながら 資質・能力を育む題材	はくとせんりつ	和音や低音のはたらき	短調のひびき
	ひびきのある歌声		
	曲に合った歌い方	豊かな表現	豊かな表現
	かけ合いと重なり	アンサンブルのみりよく	アンサンブルのみりよく
	パートの役わり	パートの役わり	せん律のひびき合い
音楽のききどころ	音楽のききどころ	音楽のききどころ	
生活や社会と音楽との関わりを扱う題材	日本と世界の音楽	日本の音楽	日本の音楽 世界の音楽
主体的・協働的に表現を楽しむ題材(まとめ)	思いに合った表げん	思いをこめた表現	思いをこめた表現

一人一人の子どもたちに寄り添う

歌詞の内容を、美しいビジュアルで表現しています。

日本の美しい自然や四季を感じ取れるよう、折込3ページで写真を掲載しています。

にっぽんのうた
みんなのうた

ふじ山

一、あたまを雲の上に出し
四方の山を見おろして
かみなりさまを下にきく
ふじは日本一の山

二、青ぞら高くそびえ立ち
からだに雪のきものきて
かすみのすそをとおくひく
ふじは日本一の山

▲ P.40-41

◀ P.42

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点と特色	該当箇所
<ul style="list-style-type: none"> 教材選定における配慮 教材の配列と扱いにおける配慮 学習活動の提示における配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識と教養、豊かな情操を培えるように、我が国及び諸外国の音楽から、さまざまな時代や曲種のものを選び、音楽のもつ多様なよさや面白さを感じ取ることができるように配慮しました。(第1号) 児童一人一人がその能力を伸ばし創造性を培えるように、教材の配列や扱いに配慮しました。(第2号) 正義と責任、自他の敬愛と協力に対応するため、心を通わせながら学習活動をすすめる設定や示唆を設けました。(第3号) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学年 全学年 P.2 P.27ほか
<ul style="list-style-type: none"> 郷土の音楽の扱い 	<ul style="list-style-type: none"> わらべうたを掲載するなど、伝統と文化を尊重する心を育むよう配慮しました。(第5号) 	<ul style="list-style-type: none"> P.44ほか
<ul style="list-style-type: none"> 共通教材等の唱歌の扱い (「[にっぽんのうた みんなのうた]コーナー」) 	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の自然を表現した教材を扱う際、自然を大切にすることを育むよう配慮しました。(第4号) 共通教材をはじめ歌い継いでいきたい我が国の歌の扱いでは、我が国の自然や四季、暮らしとの関わりを重視しました。(第5号) 	<ul style="list-style-type: none"> P.42ほか P.17ほか
<ul style="list-style-type: none"> 国歌「君が代」の扱い 	<ul style="list-style-type: none"> 歌詞と楽譜が読みやすい見開き構成とし、児童が「君が代」を覚えやすいように、「さざれ石」の写真や、平易な説明文を掲載しました。(第5号) 自国や他国の国歌が演奏される場面をスポーツ大会の写真などで掲載し、国歌の担う国際的な役割にも触れています。(第5号) 	<ul style="list-style-type: none"> 全学年 国歌「君が代」

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

人権教育・特別支援教育

専門家による校閲を受け、すべての人にとっての学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。

- 人権教育への配慮
人権を尊重し、あらゆる差別やジェンダーなどについても配慮しています。

- カラーユニバーサルデザインへの配慮

紙面全体、文字や図版については、色の組み合わせや濃淡の工夫、また罫線や記号・番号、文字の補助を施すなど、色覚の多様性を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。



- ユニバーサルデザインフォントの使用

紙面でもデジタル画面でも、見やすく、読みやすいユニバーサルデザインフォントを要所に使用しています。



新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、活動する上で気をつけることを示しています。

- ▼ P.17 「茶つみ」を、友だちと手を合わせて歌う活動。

手合わせのれい



このときは両手で打ってみてね。

(手合わせなど友だちとふれあう活動は、はなれて行う場合があります。)

(手合わせなど友だちとふれあう活動は、はなれて行う場合があります。)

また、表紙には抗菌加工をしており、裏表紙には、学校の生活で気をつけることをまとめた資料にアクセスできる、二次元コードを掲載しています。



まなびリンク



紙面上の二次元コードを通じた、音声や動画、写真、ワークシートなどの良質なデジタルコンテンツの活用により、学習への意欲を高め、学びを活性化し、確かなものにすることができます。

教科書の紙面では「見る」「書く」「知る」のアイコンが目印です。

※PC・スマートフォン等とインターネット環境によって、家庭等校外からもアクセスが可能です。



見る
(動画など)



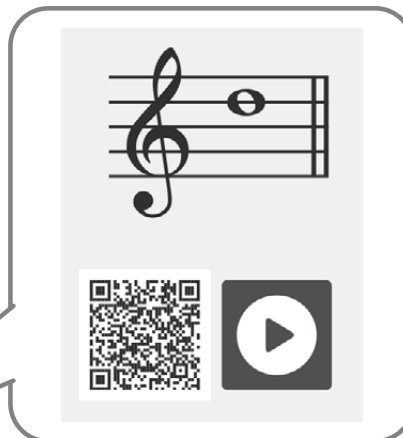
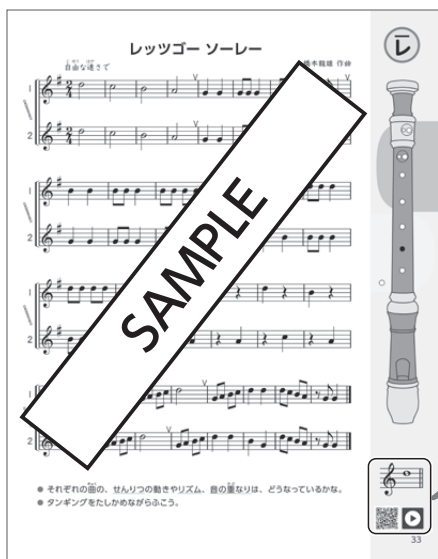
書く
(書き込み欄など)



知る
(資料など)



小学音楽
「まなびリンク」
トップページ



ふさぐ穴を動画で確認できます。

◀ P.33

デジタル機器を使用した学習への配慮

• タブレットPC等の活用

発達段階に応じて、タブレットPC等を効果的に活用できる学習活動を設定しています。

• デジタル教科書・教材の発行

教科書と同内容の学習者用デジタル教科書や、動画や音声などを追加した学習者用デジタル資料集・指導者用デジタル教科書を発行します。

今日的な教育課題(カリキュラム・マネジメント)への対応

- 主要部分と、選択可能なオプション部分を組み合わせることにより、地域や学校ごとのカリキュラムへの対応が可能です。
- 短時間学習(※)を視野に、教科横断的に扱える教材を掲載しています。
- 楽器の技能に関しては、授業時間内や短い時間を利用して繰り返し楽しみながら練習し、定着を図るコーナーを設定しています。

※ 短時間学習…10分、15分などの短い時間を単位として取り組む学習

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-82	小学校	音楽科	音楽	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
17 教出	音楽 303	小学音楽 音楽のおくりもの3		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

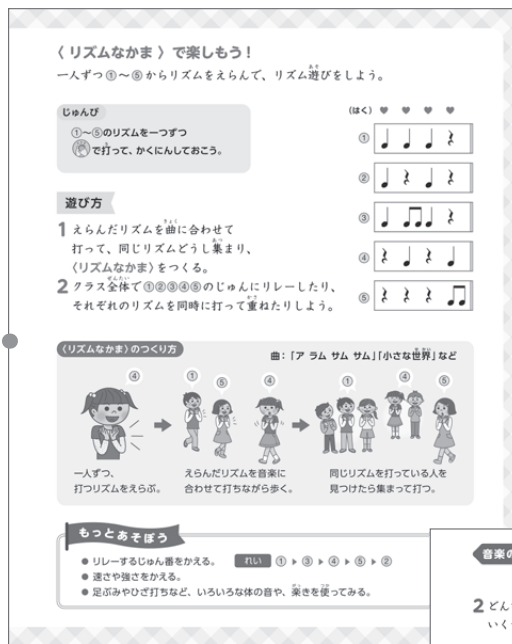
特色

学びに向かう力を育む

子どもの主体的・協働的な学びを、わかりやすい紙面でサポートします。



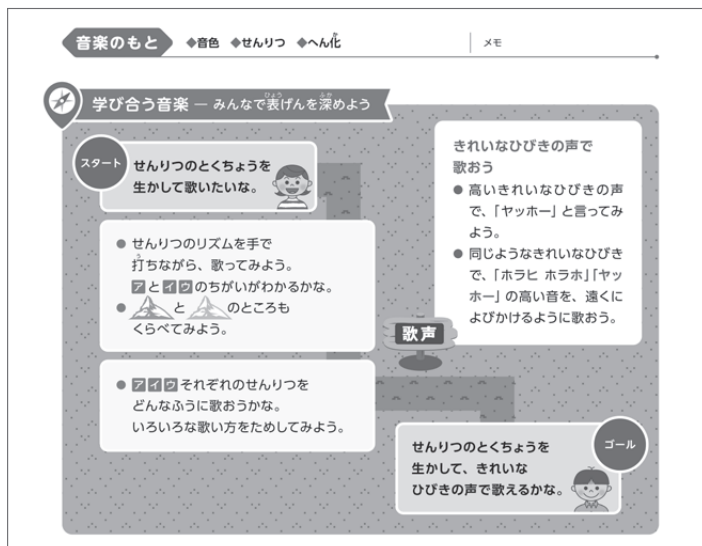
▲P.6-7



▲P.28-29

学習活動の手順が示されているので、子ども自身が見通しを持って、主体的に学習を進めることができます。

書く活動なども取り入れながら、対話的に学習が進められるように構成しています。



▲P.27

学び方の例を示すことによって、子どもたちの協働的な学びをサポートします。

リコーダーの導入ページでは、子どもが奏法や音などを一つ一つ着実に学習し、技能を確実に習得できるように構成しています。

8ページ構成

で、
ゆっくりと着実にリコーダーを
学習していきます。



▲P.18-19

リコーダーの
基本的な構造
を学習



▲P.20-21



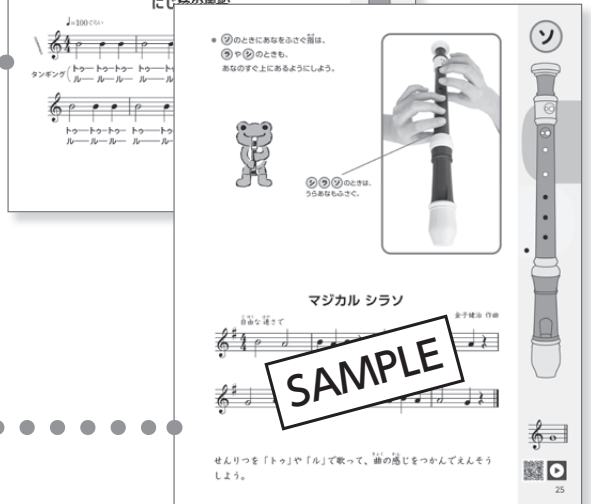
「シ」「ラ」「ソ」を
一音ずつ
着実に定着



▲P.22-23



▲P.24-25





外国語活動や他教科(算数・理科)と関連させ、短時間学習の教材として扱える「ショート タイム ラーニング」を、巻末に掲載しています。

P.73▶

たんのいの歌

♩=145 ぐらい げんきに

飯田俊明 作詞・作曲

1 ながさのーたんい ながさのーたんい
 2 かーさのーたんい かーさのーたんい
 3 おもさのーたんい おもさのーたんい

じゅ う ミ リ メ ル
 ひゃ く ミ リ リ ッ ト ル
 セ ん ミ リ リ ゲー ラ ム

い ち メー ト ル
 は い ち リー ト ル
 ム は い ち キロ ゲー ラ ム

それからー それからー おおきな すうじー

せんメー
 せんリーツ
 せんキロ

特色 3

一人一人の子どもたちに寄り添う

表現や活動の参考となる写真やイラストを配置しています。

音楽のもと ◆せんりつ ◆音色 ◆反ぶく ◆へん化 | xE

- せんりつの流れに合わせて、手や体を動かしながらきいてみよう。
せんりつの感じは、どのようにかわっていくかな。
- バイオリンの音色を味わってきこう。

せんりつ1
体の動きのれい

せんりつ2
体の動きのれい

せんりつ3
自由に動きを考えてみよう。
どんな動きが合うかな。

バイオリンについて…77ページ

▲ P.35

音楽のもと ◆はく ◆速度 | xE

- 二人ずつ組になり、手合わせで遊ぼう。
歌のはくによって、三つの動きをくり返します。

1 ひざ打ち
2 手びょうし
3 両手合わせ

いろいろな速さで遊んでみよう。

もつとあそぼう
自由に手合わせをつくって遊ぼう。

れい
1 手びょうし
2 右手合わせ
3 左手合わせ

1
2・3

三つの動きを2しゆるいつづけて、六つの動きにしてもおもしろいよ。いろいろためしてみてね。

▲ P.47

内容の特色



観点	内容の特色（該当箇所掲載）
知識及び技能の習得	「音楽を形づくっている要素」を、児童がその働きを意識しながら学習できるように「音楽のもと」として見開きごとに示しました。 また、「音楽を形づくっている要素」をもとに、思いや意図に合った表現のための技能を身に付けられるように配慮しました(P.26-27ほか)。
思考力、判断力、表現力等の育成	「音楽を形づくっている要素」をもとに、音楽を捉えて魅力を感じ取ったり、思いや意図を生かして表現したりできるように、教材や扱い方に配慮しました(P.34-35、P.50-51ほか)。
主体的・協働的で深い学び	児童が見通しを持って主体的・協働的に学習できるように、見開きごとに学習のねらいとまなびナビ(P.12-13ほか)を設定したほか、学年全体の学習の流れを、学習マップ(P.2-3)で示しました。
歌唱教材	音域や長さ、歌詞の内容が発達段階に適合するように、教材の選定や扱いに配慮しました。また、輪唱やパートナーソング(P.4ほか)などを取り入れることにより、合唱の導入の扱いにも配慮しました。
器楽教材	演奏の技能を少しずつ確実に習得できるような構成です(P.20-21ほか)。
音楽づくり教材	児童が音楽づくりの発想を得たり、思いや意図をもって、まとまりを意識した音楽をつくったりできるように、学習活動の系統性や発達段階に配慮しています(P.28-29ほか)。
鑑賞教材	「音楽を形づくっている要素」を聴き取りやすい教材を選択し、音楽的な見方・考え方を育むことができるように配慮しています(P.34-35ほか)。
伝統・文化の尊重	歌唱共通教材では、歌詞から想像される季節や情景を表す写真、挿絵を豊富に掲載しています(P.14-15ほか)。
国際理解	諸外国の音楽文化について、人々の生活との関わりを意識した扱いに配慮し、多様な曲種の音楽を扱っています(P.44-45ほか)。
範囲	低・中・高各学年の目標及び内容をふまえて精選された題材と教材により、必要な範囲の内容が十分かつ適切に扱われるように配慮しています。
程度	リズム、音域、歌詞の内容など、各学年にふさわしいグレードの教材を、発達段階に合わせて系統的に配置しています。
教育基本法との対応	第二条第1号～第5号に適合するように編修しています(教育基本法との対照表をご参照ください)。
ICT機器の活用	紙面に掲載した二次元コードで、児童の使用する端末からインターネットを使って容易に閲覧できる動画・テキストの資料「まなびリンク」を用意しています。
特別支援教育・ユニバーサルデザイン	専門家による校閲を受け、すべての人にとっての学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。
製本	製本は堅牢で、長期の使用に十分耐えられる仕様です。

2. 対照表

第3学年 教材 ◎ …鑑賞教材 (共) …共通教材 ☆ …音楽づくり	A 表現											B 鑑賞		[共通事項]		他教科との 関連等	
	(1) 歌唱			(2) 器楽			(3) 音楽づくり						(1)		(1)		
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ		ウ		ア	イ	ア		イ
							(ア)	(イ)	(ア)	(イ)	(ア)	(イ)					
小さな世界	○	○	○												○		
アラム サム サム	○	○	○												○		
☆〈リズムなかま〉で楽しもう!								○		○		○			○		
春の小川 (共)	○	○	○												○		
キラキラおひさま	○	○	○	○	○										○	○	
ドレミの歌	○	○	○												○	○	
茶つみ (共)	○	○	○												○		
◎リコーダーは歌う												○			○		
シシシでおはなシ				○	○	○	○		○		○				○		
にじ色の風船				○	○	○									○		
マジカル シラソ				○	○	○	○		○		○				○		
この山光る/◎ホルディリディア	○	○	○									○			○	○	
☆いろいろな声で表げんしょう								○		○		○			○	○	
うさぎ (共)	○	○	○												○		
かえり道				○	○	○	○		○		○				○		
レッツゴー ソーレー				○	○	○									○		
◎ユモレスク												○	○	○	○		
◎白鳥												○	○	○	○		
森の子もり歌	○	○	○	○	○	○									○	○	
ふじ山 (共)	○	○	○												○		(道)
◎日本や世界の子どもの歌												○	○	○	○		
十五夜さんのもちつき	○														○	○	
陽気なかじや	○	○	○	○	○	○									○	○	
メロンの気持ち	○			○	○	○									○	○	
雪のおどり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	
せいじやの行進/◎せいじやの行進	○	○	○	○	○	○						○			○	○	
あくびのうた/冬さん、さようなら	○			○	○	○									○		
◎組曲「アルルの女」から												○	○	○	○		
パフ	○	○	○	○	○	○									○		
☆音のひびきや組み合わせを楽しもう								○		○		○			○	○	
◎ピーターとおおかみ												○	○	○			
世界中の子どもたちが	○	○	○												○		
マンガ二、雨とおどろう	○	○	○	○	○	○									○		
ミッキーマウス マーチ				○	○	○									○		
森のささやき				○	○	○									○		
えんやら ももの木	○	○	○	○	○	○									○		
音楽のおくりもの	○	○	○												○		
さんぽ	○	○	○	○	○	○									○		
It's a Small World (小さな世界)	○	○	○														英
たんのいの歌	○	○	○														算・理
君が代	○	○	○												○		
あの町 この町	○	○	○												○		
七つの子	○	○	○												○		
まっかな秋	○	○	○												○		